

平成28年度 指定管理者年度総合評価表

(平成28年10月～平成29年3月実施分)

作成日	平成29年6月8日
-----	-----------

■指定管理者概要

施設名	八戸市多賀多目的運動場		
所在地	八戸市大字市川町字市川後55番地1		
施設概要	天然芝球技場並びに管理棟兼津波避難施設、人工芝球技場、関係者駐車場、常設駐車場、多目的広場兼臨時駐車場、芝生広場		
指定管理者	名称	八戸スポーツ・地域振興グループ	
	代表者	株式会社ヴァンラーレ八戸 代表取締役 細越 健太郎	
	所在地	八戸市南郷大字市野沢字市野沢35番地	
指定期間	平成28年10月1日～平成31年3月31日		
指定管理者の業務	使用許可、施設設備の維持管理、その他		
市所管課 (問合せ先)	まちづくり文化スポーツ観光部 スポーツ振興課 スポーツ振興グループ		
	電話	0178-43-9159 (直通)	
	E-mail	sportsshinkou@city.hachinohe.aomori.jp	

■指定管理者による自己評価

評価	<p>平成28年度は半年間という期間ではあったが、地域のサッカー事情を把握している八戸市サッカー協会の協力のもと幅広い世代で多くの利用があり、全体を通して来場者は約5万人となった。これは、冬期間の施設の休業を考えると、非常に多くの方の利用があったと考えている。防災拠点としては地域住民をはじめ多くの方に施設の機能説明を行い、安心して利用できるように周知することが出来たと考えている。</p>
今後の目標	<p>平成29年度は1年間を通しての運営になることから、利用者アンケート等を行いサービス向上に努めるとともに、地域の町内会と連携して運動場の環境整備等に力を入れることで、さらに多くの利用者に気持ちよく施設を使ってもらえるよう努める。</p>

■市(所管課)の総合評価

評価	<p>指定管理初年度ではあったものの、グループ構成企業それぞれの知識・経験・特性を生かして半年間の管理・運営を滞りなく終えることができた。</p> <p>特に、球技場について、本来は休場日となる冬期間も、維持管理に支障のない限り貸出しを行い、より多くの利用機会を提供した点は評価できる。</p> <p>また、体育施設としてのみならず、地域のコミュニティスペースや、一時避難施設としての機能も兼ね備えていることから、地域の理解・協力を得ることも重要であり、積極的に地域との交流を図り、良好な関係を築くことができた。</p>
指摘事項	<ul style="list-style-type: none"> ・書類の整備に関する不備・不足等を解消すること。 ・支出科目の統一を図ること。 ・指定管理業務に係る経理を適切に行うこと。

[評価：◎非常に良い、○良い、△やや悪い、×悪い、—評価不能]

■管理運営状況に係る個別評価

1 管理状況

指標	評価	評価に対する説明
開館時間、休館日の運用	◎	業務基準書に示された内容を比べ、開場時間延長や休場日を減らすなど、市民サービスの向上に努めていた。
法令の遵守	○	関係法令を遵守していると認められた。
適正な人員配置	○	管理運営に必要な人員を配置していた。
従事者の労働環境確保	○	労働関係法令が遵守されていた。
障がい者の雇用状況 ※募集時に提案していた場合(選定時加点)	△	清掃業務等での雇用を提案していたが、初年度ということもあり、調整に時間を要し、提案内容を実現できなかった。
協働のまちづくりへの協力 ※募集時に提案していた場合(選定時加点)	○	ヴァンラーレ八戸FCのサポーターによる清掃活動へ参加するなど、地域貢献活動が行われていた。
従事者の教育・研修	○	従業員の教育が適切に行われていた。また、スポーツ施設として利用者の安全を高めるため、従業員全員を対象に、消防の協力のもとAEDの講習会を実施した。
緊急事態への対応	○	津波避難誘導マニュアルを作成し、従業員へ教育を行った。
文書の管理保存	○	文書取扱規定が整備され、作成・受領した文書が適切に管理されていた。
報告書等の提出	○	事業計画・月例報告書・事業報告書、その他報告等が適切に提出されていた。
使用料の徴収事務 ※徴収委託をしている場合	○	現金取扱マニュアルに基づき、適切に処理されていた。
口座管理、経理の区分	△	再委託先への支払いの都合上、指定管理業務の収支に関する専用口座から、別の口座に送金した事例があった。また、同様の支出に対して、支出科目が統一されていない事例があった。(指導後、是正措置が講じられた。)
通帳、印鑑の管理	○	通帳と印鑑の管理が適切だった。
管理物件に対する損害賠償、第三者への賠償	○	歩廊の屋根が破損した事案と車止めが破損した事案があったが、適切に対応し、発生者に弁償させた。
付保する保険 ※協定書で指定管理者に保険加入を指定している場合	○	協定書で指定する保険に加入していた。 ・自動車保険(任意)に加入していた。
指定管理開始前における準備	○	建物完成直後から足を運び、施設の把握に努めていた。
管理終了後における引継ぎ	—	28年度から31年度まで継続して指定管理者の指定を受けているので、引継ぎなし。

重要事項の変更の届出	—	届出の必要な事例なし
施設の使用許可及び条件	○	施設使用許可が設置条例に従い適切に行われていた。 (使用制限、使用条件の変更、入場拒否はなかった。)
施設、設備の保守管理	○	施設、設備の保守管理(点検や修繕等)が適切に行われていた。
備品の管理	○	備品の管理(点検や修繕等)が適切に行われていた。
清掃業務、警備業務、 その他必要な管理業務	○	清掃業務・警備業務については外部委託し、現場確認等により実施状況を確認した。

2 運営状況

指標	評価	評価に対する説明
球技場利用状況	○	天然芝球技場29,530人、人工芝球技場19,602人、合計49,132人の利用があった。
自主事業	○	自動販売機の設置を行い、収支は黒字だった。
その他の取組 (運営に関する工夫)	○	事業計画のとおり、利用者のニーズに応じて、基本的には休場とする12月～3月もできる限り人工芝球技場を貸出し、利用促進に努めた。 (12月～3月までの人工芝利用者 11,180人)

3 収支状況

指標	評価	評価に対する説明																																																	
指定管理業務の収支状況	○	<p>収支計画を達成し、黒字であった。</p> <p style="text-align: right;">(単位：円)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 5%;"></th> <th style="width: 25%;">項目</th> <th style="width: 15%;">収支計画</th> <th style="width: 15%;">収支実績</th> <th style="width: 15%;">前年度実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: mixed;">収入①</td> <td>指定管理料</td> <td>28,200,000</td> <td>28,200,000</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>雑収入</td> <td>130,000</td> <td>16</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>修繕料繰越金</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>28,330,000</td> <td>28,200,016</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td rowspan="4" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: mixed;">支出②</td> <td>人件費</td> <td>7,940,000</td> <td>7,372,453</td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持管理経費</td> <td>16,940,000</td> <td>12,304,525</td> <td></td> </tr> <tr> <td>事業費・一般事務費</td> <td>3,450,000</td> <td>1,361,748</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>28,330,000</td> <td>21,038,726</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2">次年度修繕料繰越金③</td> <td>0</td> <td>304,560</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2">収入－支出(①－②－③)</td> <td>0</td> <td>6,856,730</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		項目	収支計画	収支実績	前年度実績	収入①	指定管理料	28,200,000	28,200,000	—	雑収入	130,000	16	—	修繕料繰越金	0	0	—	計	28,330,000	28,200,016	—	支出②	人件費	7,940,000	7,372,453		維持管理経費	16,940,000	12,304,525		事業費・一般事務費	3,450,000	1,361,748		計	28,330,000	21,038,726		次年度修繕料繰越金③		0	304,560		収入－支出(①－②－③)		0	6,856,730	
	項目	収支計画	収支実績	前年度実績																																															
収入①	指定管理料	28,200,000	28,200,000	—																																															
	雑収入	130,000	16	—																																															
	修繕料繰越金	0	0	—																																															
	計	28,330,000	28,200,016	—																																															
支出②	人件費	7,940,000	7,372,453																																																
	維持管理経費	16,940,000	12,304,525																																																
	事業費・一般事務費	3,450,000	1,361,748																																																
	計	28,330,000	21,038,726																																																
次年度修繕料繰越金③		0	304,560																																																
収入－支出(①－②－③)		0	6,856,730																																																
自主事業の収支状況	○	<p>自販機設置事業</p> <p>・収入 452,784円 支出 139,080円 収支差額 313,704円</p>																																																	

4 運営に係る体制整備等の状況

指標	評価	評価に対する説明
利用者満足度の把握	○	利用者の意見の把握までは至らなかったが、住民説明会等で町内の方から要望等を把握していた。
施設概要(利用方法)の周知	○	ホームページ、パンフレットで周知していた。
苦情・要望等の受付体制	○	苦情処理簿を準備し、利用者から苦情があった際に記入するように体制が整っていた。
苦情・要望等への対応	—	指定管理者が受けた苦情・要望等はなかったが、市が受けた多目的広場の土埃飛散に対する苦情を、指定管理者との協議により、芝生養生シートを敷いて対処した。
個人情報の保護	○	個人情報保護の規定が整備され、遵守されていた。(運用実績なし)
情報公開	○	情報公開の規定が整備され、遵守されていた(運用実績なし)
秘密保持義務	○	秘密保持義務が守られ、従業員に随時注意を促すなど、適切に対応されていた。
環境への配慮	○	積極的に節電節水に取り組み、エネルギー節減に努めた。

■他の事業評価実施状況

1 セルフモニタリング

	実施状況
自主点検状況	毎日、日常業務始業前に、施設・設備の目視点検を行い、不具合の発見に努めた。

2 定期モニタリング

	実施状況
定期報告状況	毎月の月例報告、年1回の事業実績及び年間事業計画が遅滞なく提出され、内容も適切であった。

3 随時モニタリング

	実施回数	実施日	実施者	実施内容
実地調査状況	1回	3月28日	GL 担当	施設利用申込書、領収書、収入・支出事務に係る書類の突合、日常業務日誌、施設・設備点検記録簿、委託契約書等を確認。
	実施結果			
以下について、改善勧告を行った。				
<ul style="list-style-type: none"> ・書類の整備に関しての不備・不足等が散見された。 ・支出科目の統一性がなかった。 ・再委託先への支払いの都合上、指定管理業務の収支に関する専用口座から、別の口座に送金した事例があった。 				

※GL：グループリーダー